

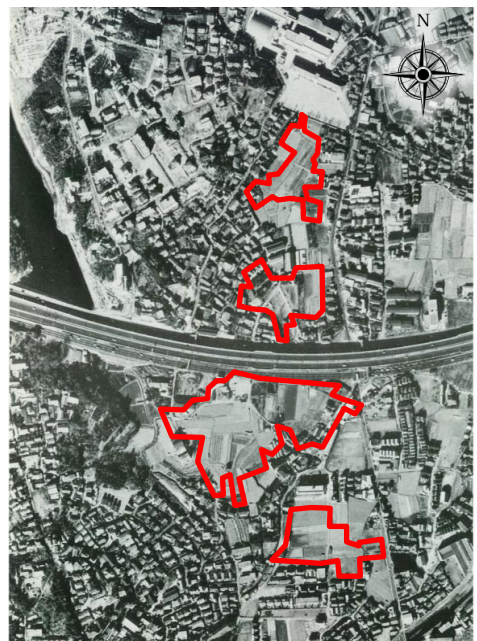
施行者：豊中市柴原第二土地区画整理組合  
 施行面積：4.76ha  
 施行期間：昭和49～52年度  
 総事業費：約226百万円  
 減歩率：19.92%（公共17.54%）  
 計画人口：不明

都市計画決定：—  
 組合設立認可：昭和49年11月15日  
 仮換地指定：昭和50年11月6日  
 換地処分：昭和51年9月6日  
 組合解散認可：昭和52年5月18日

▼設計図



▼航空写真（施行前：昭和47年）



本地区は豊中市の北部に位置し、かつてはのどかな田園風景を見せた丘陵地で、市街化の遅れていたところでありました。しかし万博開始を契機とする幹線道路網の整備充実は、従前の様相を一変させ、小規模宅地開発が急激に進み、都市開発上、憂うべき状況を招いていた。  
 本地区はこのような現状を打破するため都市施設の整備と環境の改善を目的に住みよい町づくりを行い、既成市街地との調和をはかりながら将来良好な町なみを形成するものである。

▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	0.20	4.20	1.00	21.01
宅地	4.56	95.80	3.76	78.99
合計	4.76	100.00	4.76	100.00

▼航空写真（施行後：昭和50年）

